

TCM

東京音楽大学指揮部会 presents
音楽と知の最前線 2025 Vol.5

内田篤人

JFA ロールモデルコーチ
Jリーグ特任理事

1988年3月27日、静岡県生まれ。2006年に静岡県立清水東高校から、鹿島アントラーズに入団。クラブ史上初となる高卒開幕スタメンの座を勝ち取り、不動のレギュラーとして史上初のJリーグ3連覇に貢献。2008年に、弱冠19歳ながら日本代表にも招集された。2010年にドイツの強豪シャルケ04へ完全移籍。日本人初のUEFAチャンピオンズリーグベスト4進出など世界のサッカーシーンで活躍。2018年古巣の鹿島アントラーズに復帰。2020年8月惜しまれながらも現役を引退。JFAの「ロールモデルコーチ」、Jリーグ特任理事に就任し、日本サッカーに現役とは違う形で貢献している。

現在、テレビ朝日「報道ステーション」にてスポーツキャスターを務め、DAZN 冠番組「Atsuto Uchida's FOOTBALL TIME」、YouTube チャンネル「内田篤人の SDGs スクール」「ミライナビゲーター」supported by LIXIL では環境問題にも取り組むなどメディアでも大活躍中。

2008年北京五輪出場、2010年・2014年 FIFA W杯出場。

©SARCLE

特別
講座

「なぜサッカーは 国民的スポーツになったのか？」

～異ジャンルから見たクラシック音楽界への提言～

ナビゲーター：広上淳一
(東京音楽大学指揮専攻教授)

一般公開・聴講無料(要予約)



申込フォーム

★今回、オンライン聴講はありません。
(対面聴講のみ)
★学内者も事前の申し込みが必要です。

2026年2月10日(火)
午後6時00分
(開場 午後5時30分)

TCM ホール
東京音楽大学中目黒・代官山キャンパス

主催(お問合せ) 東京音楽大学指揮部会 conducting@tokyo-on dai.ac.jp